

5月 HP 原稿 吾亦紅

風薫る季節。お掃除デイにみんなで庭の草引きをしました。一生懸命に雑草を抜いてくださる皆さん。汗を流して気持ちが良い労働に…

「ちょっと！あれ見て！！」

縁側にみんなを呼ぶ Y さん。指差す先には濃い紫の菖蒲の花が。

「私が草をひいてやったら急に咲いたんよ！昨日までなかったのに…こんなことってある？！」

実はずっと前からひそやかに菖蒲はつぼみをつけていたのですが、Y さんは今朝カーテンを開けてみて初めて気がついたのです。

「花も、感謝をしとんやなあ。去年まで、一度も咲いたことなかったのに。」

それもそのはず、Y さんは9月から吾も紅を利用しており、去年のこの時期にはいなかったのです。

その日から、Y さんは人が来るたびに「ちょっと見て」と縁側に呼び、“自分が咲かせた”菖蒲の花を紹介しました。それが毎日何度も繰り返され、ようやく月が替わろうかという頃、可憐な菖蒲は花を散らせたのでした。ところが…

またもや掃除デイがあった次の日、今度は少しはなれたところに菖蒲より一回り大きく華やかなジャーマンアイリスの花が咲いたのでした！

これにはさすがに驚いたのか、Y さんも言葉を失い、小首をかしげて考えていました。

吾も紅の庭は、今日も花盛りです。

